

## シグマ研究委員会

### 核データ専門部会

#### データ検索システムW.G. 46年度第一回会合議事録

日 時 昭和46年7月16日(木) 13:30~17:00

場 所 日本原子力研究所東海研究所第2会議室

出席者 五十嵐信一(原研), 川合将義(NAIG), 神田幸則(九大)  
中嶋竜三(法大), 中川庸雄(原研), 八谷雅典(三井造船)  
更田豊治郎(原研), 山越寿夫(船研)

#### 議 事

##### 1. 当ワーキンググループのリーダーについて

前年度に引き続き更田委員とし、中川委員が議事録の作成も含めて全面的に補佐する。

##### 2. 46年度作業計画

当ワーキンググループの作業としては以前から提案されていた4つの作業と、その後アンケートを取って新たに提案された2つの作業とを合わせて、6つの作業がある。それぞれの作業内容を検討し、下記のように人を配置した。

a. ENDF/B, KEDAK, UKNDL のデータをNESTORに入れる作業:

一八谷, 中川, 金森, 五十嵐, 西村, 山越, 川合, 神田

○各ファイルのフォーマット変換プログラムの作成を行い、データの格納の作業は研究室が行う。

○各ファイルの担当は次の通りとする。

ENDF/B 山越 → 飛注

KEDAK 五十嵐, 中川

UKNDL 八谷, 金森

プログラム作成を外注する場合、70万円の予算の配分は8月末まで

に相互で検討し決定することとする。

- ⑨ 具体的作業の進め方に関する案は、次の委員が作成し、次回の会合に提出する。

八谷，山越，金森，川合，中川

b. 異なるファイルの比較：

一山越，加藤，中川，川合（あるいは吉田），神田，金森，更田，中嶋，五十嵐，西村

○ データのプロットを行う

ただし、NESTORに各ファイルのデータ格納を完了するまでは作業ができない。

○ データの比較，検討，調査

NESTORによるプロットが出来るようになるまでの予備的調査として、~~炬定教専門部会から、プロットしたグラフを貰い、検討する。~~

c. 他のワーキング・グループのデータの格納

一山越，中川，更田，五十嵐，川合，西村

○ 他のワーキング・グループで集めた実験データ，評価した評価済みデータ等をNESTORに入れる。この際，各ワーキング・グループが異ったフォーマットでデータを整理しない様に，次のフォーマットを提案する

○

(イ). 評価済みデータ                      ENDF/B フォーマット

→ (ロ). 実験データ                        NESTOR インットフォーマット

NESTORインットフォーマットは，我々独自のものであり，いまだ公表されていないので，中川委員が，資料を作成し，各委員に配布し，検討する。

d. COMFORD

一 中川，川合，更田，中嶋，五十嵐，西村

○ NESTORからCOMFORDへ，さらにその逆のデータ変換プログラム

を作成する。

○ COMFORD の活用 入札の方は test 済み。

現在 COMFORD は FACOM230-60 で通していないので、中川、川合委員が、9月末までに一応、FACOM230-60 でテストを試みる  
こととした。

e. NESTOR のサービスルーチンの拡張

特に議論なし

f. Direct or Mechanical evaluation

### 3. 次回

11月中旬(五十嵐委員の帰国をまっで行り)